

秘書広報課

1 秘書関係

(1) 市長会及び副市長会

令和6年度に出席した市長会及び副市長会は、次のとおりであった。

区 分	名 称	出席回数
市長会	全国、近畿、兵庫県、東播・北播・淡路市長会	13
副市長会	兵庫県、東播・北播・淡路副市長会	4

(2) 広域行政等に関する会議等

令和6年度に出席した広域行政等に関する主な会議等は、次のとおりであった。

名 称	出席回数
命と暮らしを守る道づくり全国大会、兵庫県山田錦主産地農業遺産推進協議会設立総会、兵庫県公立学校施設整備期成会、兵庫県市町懇話会、北播磨地域づくり懇話会、三木市官公庁等連絡協議会等	72

(3) 儀式等

令和6年度に出席した主な儀式等は、次のとおりであった。

名 称	出席回数
市制施行 70 周年記念事業「三木の祭り屋台大集合」、兵庫県立総合射撃場オープニング式典、SAGA2024 国民スポーツ大会馬術競技会表彰式、道の駅よかわ登録証伝達式、戦没者追悼式、夏の義民祭、水難防止祈願祭、冬の義民祭、三木市二十歳の祝典、別所長治公祥月命日、全国高等学校・中学校ゴルフ選手権春季大会等	132

(4) 令和7年新春賀会の開催

三木市・三木商工会議所合同により、官民関係者が一堂に会する新春賀会を開催した。

- ア と き 令和7年1月6日（月）
イ と ころ ネスタリゾート神戸
ウ 参加人数 255 人
エ 内 容 式典、祝宴

(5) 市制施行 70 周年記念式典の開催

三木市制施行 70 周年記念式典を開催した。

- ア と き 令和6年7月7日（日）
イ と ころ 三木市文化会館
ウ 表 彰 三木市選奨規則による表彰 15 名
市政功労者表彰 54 名
善行者表彰 8 団体
議員待遇者表彰 2 名
エ 内 容 第1部 式典（表彰状贈呈、来賓祝辞等）
第2部 三木若者ミーティング研究成果発表会

2 広報関係

(1) 「広報みき」の発行

市政の動きやお知らせを内容とした「広報みき」を発行した。

「広報みき 2024 年 7 月号」が、第 72 回（令和 6 年度）兵庫県広報コンクール広報写真部門（組み写真の部）において企画賞に選ばれた。

- ア 体 裁 A4 判 28～36 ページ
イ 発行日 毎月 1 回 1 日発行（1 月号は 3 日発行）
ウ 発行部数 27,000 部（令和 6 年 4 月～5 月）、26,000 部（令和 6 年 6 月～令和 7 年 3 月）
エ 印刷経費 12,197,680 円（消費税額等を含む）

オ 配布先 市内全世帯、関係機関等

カ 配布方法 新聞折り込み（朝日、神戸、産経、日経、毎日、読売の日刊 6 紙）

新聞未購読世帯へはシルバー人材センターを通じて宅配

キ 配布経費 8,804,634 円（消費税額等を含む）

発行日	号数	ページ数	主 な 内 容
R6.4.1	957	32	・特集 1 令和 6 年度 施政方針と予算の概要 ・特集 2 人と人、まちとまち、今から未来へとつなぐ～三木市地域公共交通計画を策定～ ・特集 3 多文化共生推進プランを策定～誰もが住みやすい多文化共生のまちをめざして～ ・みきのええトコ 堀光美術館
R6.5.1	958	36	・特集 1 パートナースhip制度を導入～ありのままを受け入れる社会に～ ・特集 2 団地再生プロジェクト in 三木～描こう、このまちの未来！～ ・みきのええトコ 鍛冶でっせ！
R6.6.1	959	36	・特集 人生 100 年時代どう生きる？ 心身の健康づくり 豊かな人生を引き寄せる学び 人生 100 年時代に備える！住まいの耐震化 ・みきのええトコ 子午線の通るまち
R6.7.1	960	36	・特集 1 三木市制施行 70 周年 ・特集 2 前衛書のパイオニア上田桑鳩 ・みきのええトコ 三木市文化会館
R6.8.1	961	32	・特集 1 これからの時代の新しい学びのカタチ ・特集 2 あなたはどう思いますか？～人権・男女共同参画に関する市民意識調査の結果から～ ・みきのええトコ 吉川総合公園
R6.9.1	962	36	・特集 1 どうする？地域農業の担い手 ・特集 2 三木の未来を考える～「三木若者ミーティング×市制施行 70 周年」参加者座談会～ ・みきのええトコ 三木市民農園
R6.10.1	963	32	・特集 1 三木市制施行 70 周年記念事業 三木の祭り屋台大集合 ・特集 2 史跡がつなぐ過去・今・未来 ・みきのええトコ 三木の紅葉
R6.11.1	966	32	・特集 1 北播磨医療センター より安全で、質の高い医療をめざして 進化を続ける看護の世界 ・特集 2 住宅火災から命を守る～住宅用火災警報器の重要性～ ・みきのええトコ 三木金物後継者育成セミナー
R6.12.1	967	32	・特集 1 12 月は人権月間 知ることからはじめよう！ ・特集 2 歩みを進める小中一貫教育 ・みきのええトコ みっきいふれあいマラソン
R7.1.3	968	28	・特集 1 新年のごあいさつ 市民の皆様が新年への思いを語る ・特集 2 2024 年三木市政 10 大ニュース ・みきのええトコ 吉川児童館

R7.2.1	969	32	・特集1 令和6年度 三木市 二十歳の祝典 ・特集2 あなたの身近な相談相手 民生委員・児童委員 ・特集3 子どもたちの未来を支える 全員参加の教育をめざして ・みきのええトコ 集中して勉強ができる場所
R7.3.1	970	28	・特集1 地域と共につくる新たなクラブ活動～学校部活動は地域クラブ活動へ～ ・特集2 地図情報をデジタル化 「三木市情報マップ」を公開 ・みきのええトコ 第45回春高・春中ゴルフ

※号数 964、965 は、広報みき選挙特集号（発行：三木市選挙管理委員会）

(2) 記者発表の実施

主に日刊紙（朝日、神戸、産経、毎日、読売）各記者及びエフエムみっきいを対象に、市の主な施策や行政情報、各種行事などを発表した。

(3) エフエムみっきいを活用した広報活動

ア 三木市からのお知らせ、三木市の窓

市政情報を提供し、定時に放送した。

(ア) 三木市からののお知らせ（月～金）1日3回（各5分）

(イ) 三木市の窓（月～金）1日3回（各30分）

(ウ) 三木市からののお知らせ（土・日・祝日）1日1回（各10分）

イ 仲田一彦の市政一直線

市長が出演し、市政情報などを放送した。

(ア) 放送日時 原則第1金曜日 午前11時25分から（約15分間）

(イ) 放送開始 平成29年10月から

ウ 経費 18,452,500円（消費税額等を含む）

(4) ホームページによる市政情報の周知

ア 概要

適時の情報提供による市民サービスの向上をめざし、ホームページ活用による市政情報や緊急情報などの発信を行った。これまでホームページが置かれていたサーバーオペレーティングシステム（コンピューターを動かすための基本ソフトウェア）自体の運用が令和6年6月30日に終了することから、新たなサーバーオペレーティングシステムを導入した。

イ 経費 4,645,270円（消費税額等を含む）

(5) SNSを活用した情報発信

ア X（旧ツイッター）・フェイスブック

市政をより身近に感じていただける情報発信をめざし、市の取組やイベント情報などの投稿を行ったほか、市の歴史を振り返る投稿を行った。

(ア) X（旧ツイッター）投稿数 1,503件

(イ) X（旧ツイッター）フォロワー数 7,420人

(ウ) X（旧ツイッター）フォロワー増減数 434人

(エ) フェイスブック投稿数 794件

(オ) フェイスブックフォロワー数 829人

(カ) フェイスブックフォロワー増減数 34人

イ ユーチューブ

市政をより身近に、より分かりやすく伝えるため、エフエムみっきいのラジオ番組「仲田一彦の市政一直線」を中心に、市政に関する内容の動画などを配信した。

(ア) 投稿数 16本

(イ) 経費 1,452,000円（消費税等を含む）

ウ インスタグラム

移住定住の促進や観光客の増加をめざし、豊かな自然や話題性の高いものなど、市の魅力を写真や動画で市内外に発信を行った。

(7) 投稿数 294 件

(イ) フォロワー数 3,440 人

(ロ) フォロワー増減数 1,668 人

(6) 広報アドバイザーの任用による情報発信強化

ア 期 間 令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月

イ 勤務日数 月 2 回

ウ 内 容 非常勤の特別職として広報アドバイザーを 1 名任用し、広報に関する職員の意識改革に向けた研修会を開催したほか、情報の魅せ方や報道機関との関係づくりなど効果的な情報発信を推進するための助言を受けた。

エ 研修概要

(7) 広報アドバイザーによる広報研修

a 開催日時 令和 6 年 5 月 27 日 午前 10 時 30 分～11 時 50 分

b 対 象 管理職及び広報連絡員

c 参加人数 52 人（後日、研修会の動画を作成し、全職員へ配信した。）

(イ) 一般職員向け広報研修

a 開催日時 令和 6 年 11 月 8 日 午前 10 時 30 分～11 時 20 分

b 対 象 一般職員

c 参加人数 20 人

オ 経 費 720,000 円（消費税額等を含む）

3 広聴関係

(1) 相談業務の実施

市民ニーズの高い相談窓口を設け、専門家などによる相談業務を実施した。

ア 行政相談

(7) 行政相談委員 井上達夫 奥野保 森由美子

(イ) 実 施 日 時 ①毎月第 3 水曜日 午後 1 時 30 分～3 時 30 分

②奇数月第 2 金曜日 午前 10 時～正午

(ロ) 実 施 場 所 ①市役所 5 階 501 会議室

②吉川支所 相談室

イ 司法書士による相談・土地境界相談

(7) 実 施 主 体 司法書士・土地家屋調査士三木地区協議会

(イ) 実 施 日 時 毎月第 2 木曜日 午後 1 時 30 分～4 時 30 分

(ロ) 実 施 場 所 市役所 2 階 入札・入札控室

ウ 弁護士による法律相談

(7) 実 施 主 体 兵庫県弁護士会

(イ) 実 施 日 時 毎月第 3 木曜日 午後 1 時 30 分～4 時 30 分

(ロ) 実 施 場 所 市役所 2 階 入札室

(エ) 経 費 453,360 円（消費税額等を含む）

エ 建築なんでも相談

(7) 実 施 主 体 兵庫県建築士事務所協会ほか

(イ) 実 施 日 時 毎月第 2・4 金曜日 午後 1 時 30 分～3 時 30 分

(ロ) 実 施 場 所 市役所 2 階 入札室

(2) 「市民の声の箱」の設置

「市民の声の箱」を設置し、市民の意見を広く聴取した。

ア 設置箇所 市役所及び吉川支所、各市立公民館

イ 投書件数 80 件

(3) 電子広聴

市民から寄せられたメールへの回答を行った。

市長メールの件数

(単位：件)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
6	10	5	11	2	5	7	14	5	10	7	7	89